

平成 25 年度高校向け「文系チャレンジ講座」（目的 高校生に学問を学ぶ楽しさを伝えることで、進路選択の道しるべとする）

対象学年 主として 2 年生（学校によっては他学年が混じることもある）

回数	日時・場所	講師名	講義題目	講義概要（250 字程度）
1	6/19（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	経済学部 菅野 隆	どうして税金って 必要なの？	何か買い物をしたり、例えば DVD を借りるといったサービスを受けたりした場合に、皆さんも消費税 5 パーセントを負担しますね。その消費税の話を中心にして、皆さんがお店に支払った消費税はどのようにして国（税務署）に納められていくのか、とか、そもそも消費税をはじめとした税金がどうして必要なのか、などを説明したいと思います。
2	7/17（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	経済学部 小笠原 悟	『高校生のための 金融論入門』	金融論って何？なんかむずかしそう。いえいえ、金融論とはお金のことを学ぶ学問です。お金にはモノやサービスを購入するときに仲介する役割を持つとても大切なものです。その他にも将来使うために貯めておく機能、あるいは円やドルというように、モノやサービスの価値の尺度を示す機能を持っています。また、お金は人間の体にたとえると血液です。血液の流れが止まってしまうと臓器が動かなくなるように、お金の流れが滞ると経済活動は鈍化してしまいます。この授業ではお金の機能を学ぶとともに、どのような形で経済に役立っているか、そのしくみを理解します。
3	9/18（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	教育福祉科学部 田中 修二	「美術」の始まり	物事にはなんにでも始まりがあって、それは「美術」でも同じです。けれど、いつ「美術」が始まったのかということを考えると、見方によっていろいろな「始まり」が見えてきます。この講義ではそれらのいろいろな「始まり」を、具体的な「作品」を例にあげながら見ていくことで、私たちにとって「美術」とはなんなのか——なぜ「美術」があるのか、人の役に立つのか、など——を考えてみます。皆さんが「美術」に限らず、いろいろな物事について、いろいろな見方で見ていくための参考になればと思います。
4	10/16（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	経済学部 片山 准一	資本の循環・回転 について	経済学・経営学の基本中の基本である資本の循環・回転についてできるだけ平易な言葉で説明します。

回数	日時・場所	講師名	講義題目	講義概要（250 字程度）
5	11/20（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	経済学部 雲 和子	銃規制問題に見る アメリカ	最近アメリカで銃の乱射事件が立て続けに起こり、銃を規制しようとする動きがまた活発化しています。しかし残念ながら実際には、私たちが期待するほど規制が進まないのが現状です。日本人の私たちから考えると規制は自明のことだと思えるのに、なぜ進まないのでしょうか。そこには、文化、社会、法律、経済など様々な問題が複雑に絡まり合っているからです。この講義では、銃規制をキーワードにしてアメリカの多様な側面を見ることによって、アメリカという国について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
6	12/18（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	経済学部 越智 学	企業を映す財務諸 表	就職活動、ビジネス、資産運用（株式投資）など、大学生や社会人になると、企業を理解し、意思決定を行うことが求められるようになります。そこで役に立つのが、企業の膨大な活動が要約された財務諸表です。本講義では、実際の企業をケースとして、財務諸表からどのような企業の姿が見えるかを一緒に考えていきます。
7	1/15（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	教育福祉科 学部 甘利 弘樹	人・モノの「移動」 から見る世界史	「歴史」と聞くと、「過去のこと」とか、「たくさん覚えることがある」というイメージがあると思います。確かに歴史はそのような一面があります。しかし、皆さんが自ら歴史を学んで生かすためには、歴史のダイナミックな側面、デリケートな側面を見いだし、意識することが大切です。この講義では、国境や文化の差異のような境界を越えて世界を移動した人々やモノをトピックにしながら、世界レベルの歴史を生き生きと捉え、考えていきます。その過程で、歴史を意識しながら現代そして未来を生きる意義を感じ取ってもらうことを願っています。
8	2/5（水） 16.30-17.30 経済学部 203号	経済学部 井田 知也	道州制の利点と問 題点	本講義では、経済界を中心に導入を求める声が強い道州制について、考察を行います。道州制とは、国のあり方や市町村のあり方を見直すと同時に、地域の自主性や自立性をより高めるために、都府県を統合した道や州と呼ばれる地域を全国に9～13程度置き、市町村も合併して大きな市にする制度です。道州制には様々な利点があげられる反面、問題点も多く含まれるとの指摘もあります。そこで、このような道州制は、日本に導入すべきか、また、導入する場合は我々の生活にどのような影響が生じるのか、を受講生と一緒に考えたいと思います。